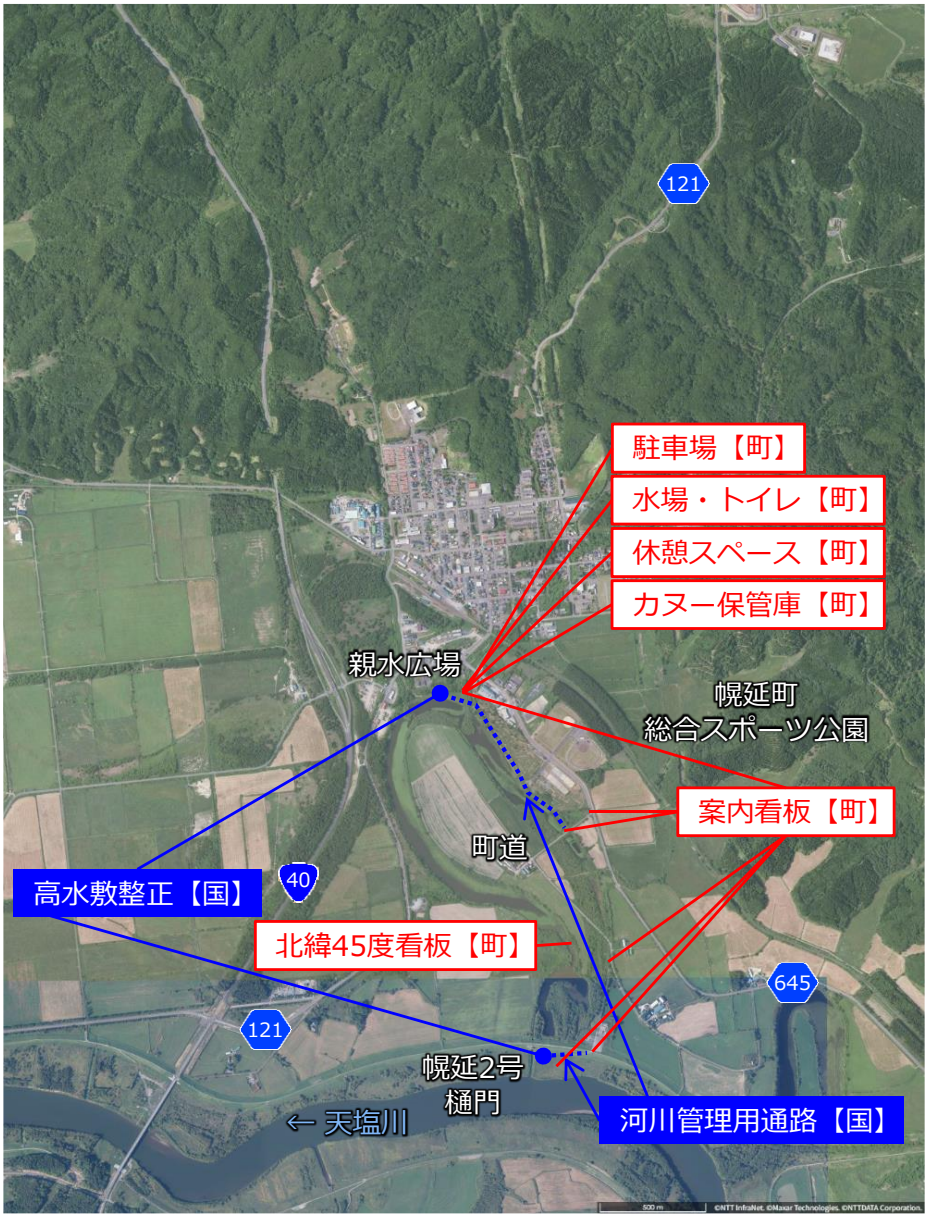
＜様式４＞

ハード施策の個別整備計画書

１．河川名
一級河川天塩川水系天塩川　幌延旧川
２．整備範囲
幌延旧川　幌延２号樋門　～　総合スポーツ公園

（全体位置図）



３．整備内容

幌延旧川内の親水広場を拠点として、カヌー等の水上アクティビティによる利活用や地域住民の日常的な利用を促進し、賑わいのある河川空間を創出するため、幌延旧川周辺の水辺整備を実施します。

【現在の状況】

親水広場周辺は、カヌーが発着できる範囲が狭く、駐車スペースから遠いため、利便性が悪い状況です。また、親水広場へのアクセス道路が狭く、舗装されていないため、アクセス性が悪い状況です。

幌延２号樋門周辺は傾斜が大きく、カヌー漕者が自力で着水・着岸することが困難であるとともに、道路や駐車スペースが整備されていないため、アクセス性が悪い状況です。また、目印がないため、天塩川本川から幌延旧川への入口が分かりづらい状況です。



親水広場の様子



幌延２号樋門の様子

【整備実施後】

高水敷整正によりカヌーポートを整備（利用範囲を拡大）し、カヌー利用者の利便性向上を図るとともに、河川管理用通路を整備し、周辺からのアクセス性向上を図ります。

駐車場・水場・トイレ・休憩スペース・カヌー保管庫の整備により、親水広場が利活用の拠点として利用できることが期待できます。また、幌延旧川の歴史や自然等を学ぶ環境教育に利用するための看板を整備します。

幌延２号樋門の目印となる看板を整備します。

１）高水敷整正（国）

・カヌーの乗降りや積み下ろしがしやすいよう、高水敷整正によりカヌーポート（緩傾斜）や駐車スペースを親水広場と幌延２号樋門周辺に整備し、カヌー利用者の利便性向上を図ります。

２）河川管理用通路（国）

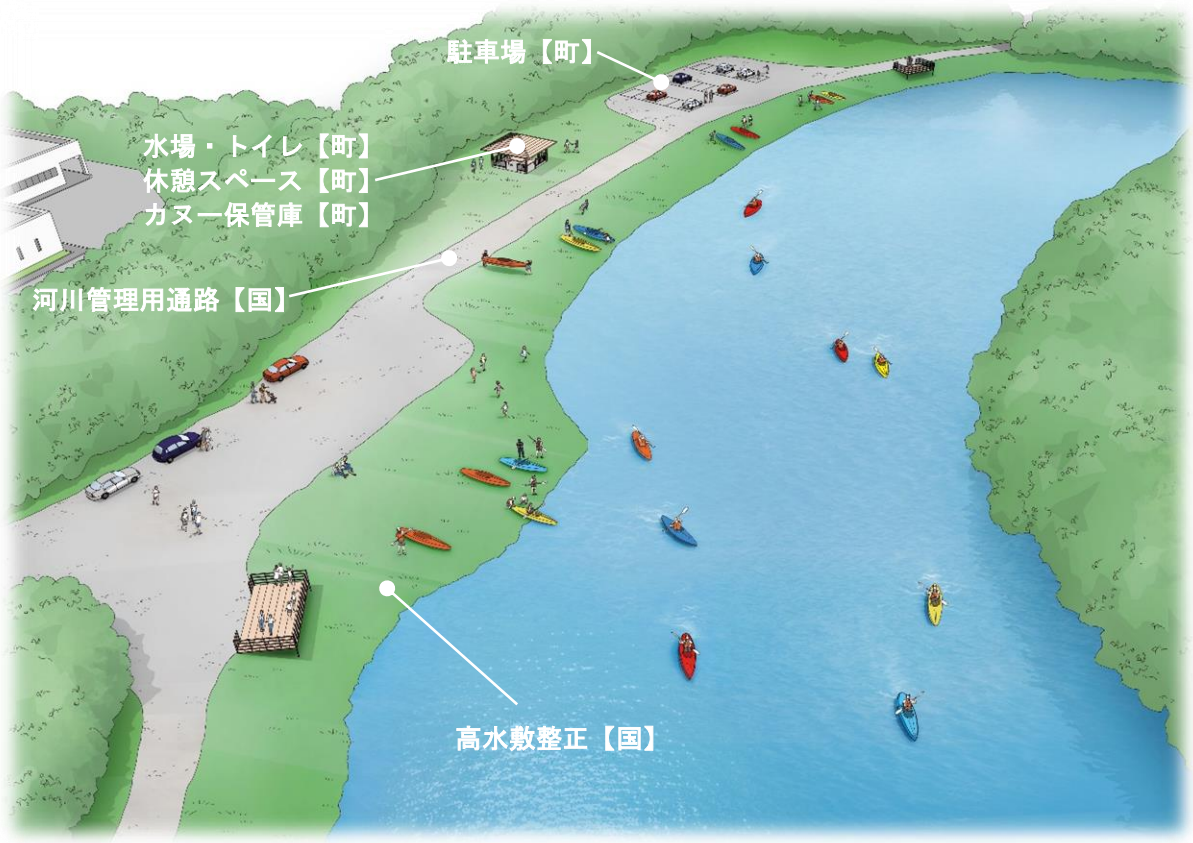
・カヌーポートへアクセスする通路（親水広場・総合スポーツ公園・町道を繋ぐ通路、町道・幌延２号樋門を繋ぐ通路）を整備し、周辺からのアクセス性向上を図ります。

３）駐車場・水場・トイレ・休憩スペース・カヌー保管庫（町）

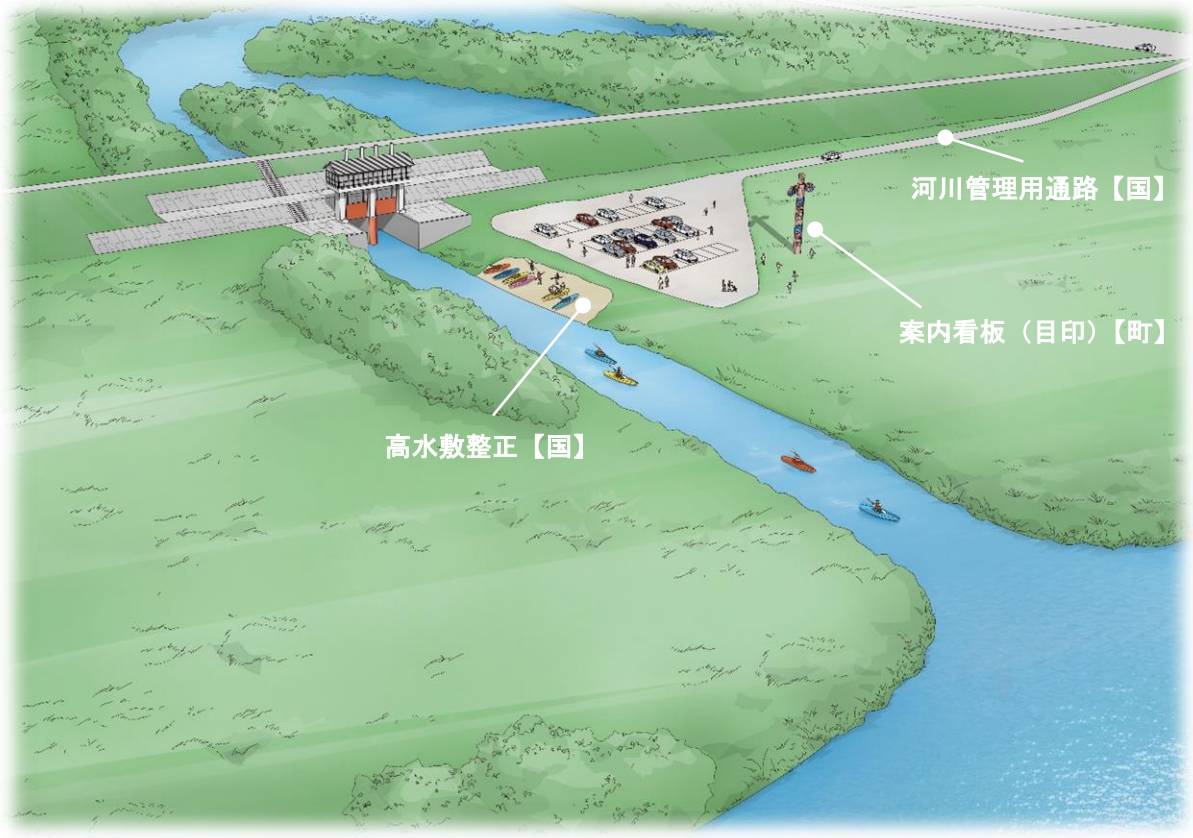
・親水広場を利活用の拠点として利用できるよう、駐車場・水場・トイレ・休憩スペース・カヌー保管庫を整備します。

４）案内看板・北緯 45 度看板（町）

・カヌーポートへ誘導する看板や幌延旧川の歴史や自然等を学ぶ環境教育に利用するための看板、北緯 45 度ラインの目印となる看板を整備します。



整備イメージ（幌延旧川　親水広場周辺）

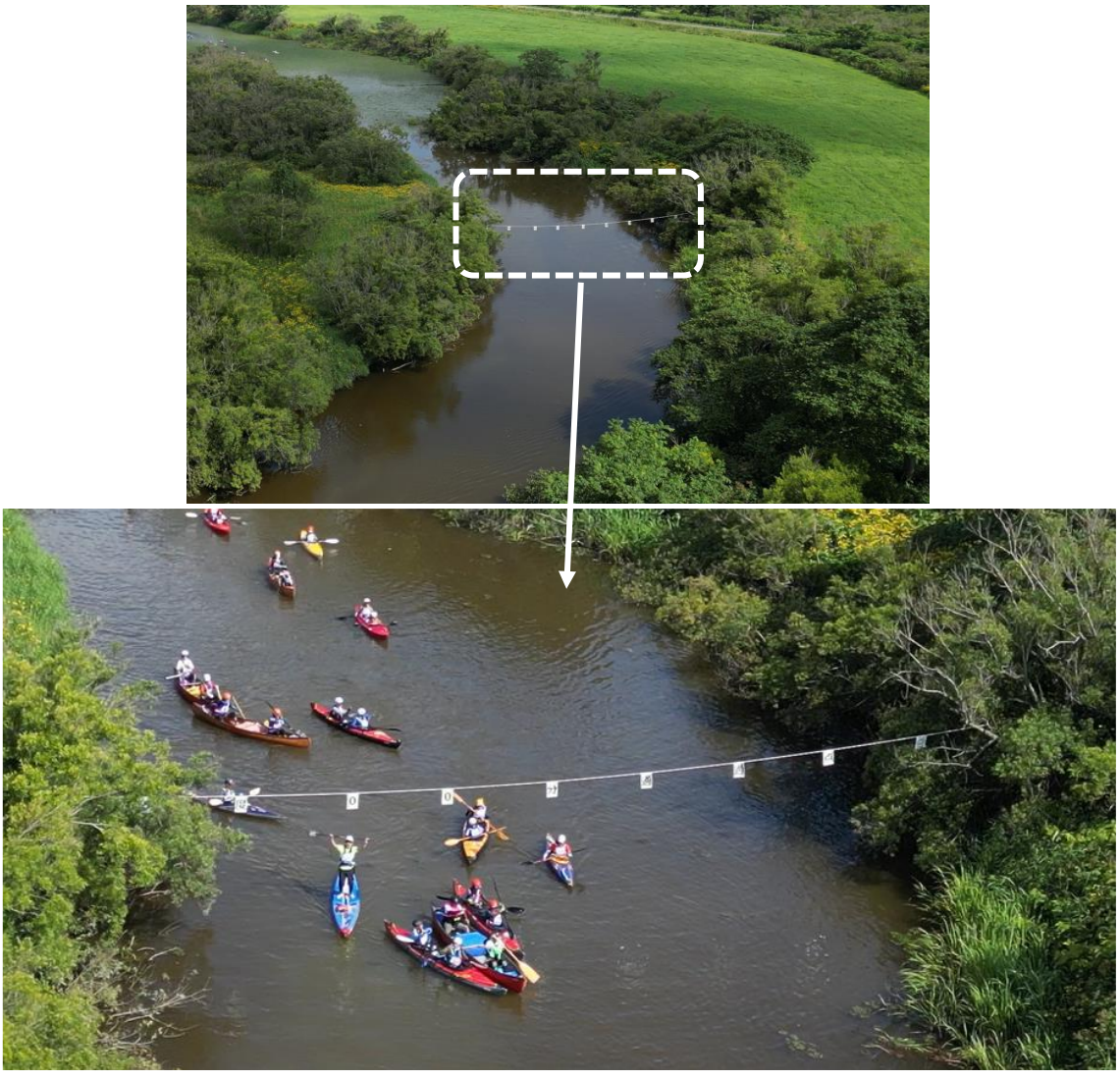


整備イメージ（天塩川　幌延２号樋門周辺）





整備イメージ（案内看板：「天塩地区かわまちづくり」による整備事例）



整備イメージ（北緯 45 度看板：「ダウン･ザ･テッシ-オ-ペッ」での整備事例）

４．整備の実現方策

・関連事業の整備計画

「第 6 次 幌延町総合計画」（計画期間：令和 2 年～令和 11 年）では、「自然を活用したアウトドアスポーツや北国の冬に楽しめるスポーツ活動の機会の充実と普及」や「関係機関と連携して親水空間の維持管理」に努めるとしています。また、幌延町では、「持続可能なまちづくり」の実現に向け、幌延市街地に複合機能（生活支援、観光、保健福祉、高齢者福祉、交通、防災）を備えた、交流拠点の整備を計画しています。こうした計画とかわまちづくり計画に基づく整備が連携し、幌延市街地と幌延旧川が一体となった利活用の推進により、賑わいの創出を図ります。

・整備工程

種別	事業者	整備内容	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14～
水辺整備	幌延河川事務所	高水敷整正	計画登録	検討		整備			モニタリング
		河川管理用通路							
	幌延町	駐車場		検討・整備					
		水場・トイレ							
		休憩スペース							
		カヌー保管庫							
		案内看板							
		北緯45度看板							

・令和 14 年度からはモニタリングを実施予定（令和 18 年度まで）

５．多自然川づくりに関する事項

・幌延旧川の豊かな自然環境・河川景観の保全に努め、極力現況の地形を活かした整備を行います。